



# かがやき

山形市立第一小学校  
学校だより 第7号  
R1.10.24 発行  
校長：田所 昭裕  
児童数 237名  
(10月1日現在)

## 創立130周年の新たな誓い

—児童会・奨学会が—丸となって「あいさつ運動」にチャレンジ!—

10月1日(火)、本校創立130周年記念式典を開催しました。

式辞では、山形市立第一小学校が「互いの違いを認め合い、切磋琢磨しながら誰もが精一杯力を発揮することができる学校」であり、長年にわたって保護者・地域の皆様が支え応援してくださった中で育まれてきた校風であること、そしてこの恵まれた教育環境をいかに活かしていくかが私たち一人一人に問われていることを伝えました。



中村祐一奨学会長の祝辞や児童代表の金森悠雲さんのあいさつにもあったように、児童会・奨学会が—丸となって取り組んでいる「明るく元気なあいさつ」が、新しい—小の自慢となるようにチャレンジを続けて参ります。

また、吉田昇同窓会長からは、ご自身の小学校時代の経験を踏まえて、おおらかな気持ちで視野を広くもつことの大切さをユーモアたっぷりに伝えていただきました。

これからも、「チーム山—小」で子ども一人一人のさらなる自立を育て参ります。変わらぬご指導ご支援を、よろしくお願いいたします。



ユーモアたっぷり 吉田同窓会長      元気があれば何でもできる! 中村奨学会長      あいさつを新しい自慢に 金森悠雲さん

## 音楽の楽しさを満喫! スクールコンサート

式典に続いてマリンバ&パーカッショングループ「チアーズ」の皆さんによるスクールコンサートを(県教職員互助会協賛)開催しました。

チアーズの皆さんの奏でる素敵なリズムに、会場は大盛り上がり、一緒に体を動かしたり歌ったりと、参加された保護者・地域の皆様と一緒に音楽の楽しさを満喫しました。



# さらなるチャレンジで「もっと仲よく 元気よく かつこよく！」

## 前期終業式・後期始業式

本校では二学期制をとっているため、この時期に終業式と始業式を行っています。

終業式では、3名の代表児童が前期のふり返りと後期にチャレンジしたいことを具体的に伝えてくれました。

子どもたちには、「あいさつ」に加えて「きく」ことを大切にしよう伝えました。何かを伝えようとしている人に心を寄せて耳を傾けて聴くことで、自分の考えがよりよく整理され、仲間ともよりよい関係を築くことができるようになります。

237名の子どもたち一人一人のチャレンジで、よりよい学校生活を創る好機（後期）にしていきたいと考えています。



## みんなが家族のような温かな学校を！

### 山口光前校長をお招きしての全校道徳学習

9月24日（火）、本校第21代校長の山口光先生をお招きして、「第一小学校の建物に込められた思い」と題して講話をいただきました。

私たちがいつも使っている

- ①ベンチのあるトイレ
- ②深さを調整できるプール
- ③全校児童が集まることができる多目的ホール

その一つ一つに「誰にとっても過ごしやすい場所」にしたいとの思いが込められていました。

また、「第一小学校は、全校生が家族のように温かい学校です。」という話も心に残りました。



## いよいよ明日は「市民合同音楽祭」

明日10月25日（金）、全校児童と教職員で市民合同音楽祭に参加してきます。今年度は、がんばる人の応援ソング「パブリカ」と思いを重ねることができる「チャレンジ」の2曲を発表してきます。市民会館のステージいっぱい響き渡る子どもたちの歌声を想像しただけで、わくわくしてきます。

ぜひ会場で子どもたちの合唱をお聴きください。



子どもたちの学校生活の様子は「山形市立第一小学校HP」でも随時更新中！